



広報

しほのへ

2023

3

No.216



# ウィンタースポーツで冬を満喫

- まちなできごとあれこれ ————— 2~3
- 保健情報 ————— 4~6
- 行政のひろば ————— 7~11
- 図書情報 ————— 12
- お知らせ ————— 13~17

1月下旬から2月中旬にかけて、七戸町営スキー場でウィンタースポーツに関するイベントが開催されました。イベントには町内外から参加者が訪れ、スキー場は賑わいを見せていました。

イベントの詳細は2ページをご覧ください。

## 上手に滑れるようになるぞ！

1月21日、28日、2月4日の3日間、七戸町営スキー場で町教育委員会主催のスキー・スノーボードスクールが開講され、町内の児童58人が参加しました。児童たちは習熟度別に分かれて講師からスキー・スノーボードの基本を教わりながら、楽しそうにゲレンデを滑っていました。



講師から滑り方を教わる児童たち▶

## スキー・スノーボード大会でタイム競う



▲児童たちは華麗な滑りでタイムを競い合いました

七戸町営スキー場で2月4日、第23回七戸町ジュニアスキー・スノーボード大会(七戸町スキークラブ(瀬川伸次会長)主催)が開催され、町内の児童36人が参加して大回転競技のゴールタイムを競いました。

1回の滑走タイムで順位が決まるため、児童たちは真剣な表情でコースを滑走し、ポールすれすれで滑りぬける華麗なターンを披露するなど、練習の成果を発揮していました。

## ソリ滑りを楽しむ ソリまつり2023開催

七戸町営スキー場で2月12日、七戸ソリまつり2023実行委員会(田中清一会長)が「七戸ソリまつり2023」を開催しました。大会には町内外から約140人が参加し、ソリ滑りの速さを競いました。

大会は子どもの部、大人の部、親子ペアの部のクラス別トーナメントで行われ、熱戦が繰り広げられました。勾配が急な特設コースで、勢い余って転倒したり、自分の前を進むソリにぶつかってクラッシュするなど、ハプニングもありましたが、参加者は笑顔でソリ滑りを楽しんでいました。



▲笑顔でコースを滑る参加者たち

## 認知症患者の負担軽減に 公立七戸病院へ認知症マフ寄贈

町と七戸町社会福祉協議会（濱中幾治郎会長）で取り組んでいるボランティア活動「認知症マフを作ろう！」において、町内の個人および団体ボランティアから集まった認知症マフ26個が公立七戸病院（小野正人院長）へ寄贈されました。認知症マフとは、筒状のニット製品で内側・外側にアクセサリーがついており、認知症の方が触ることで安心感が得られ、気持ちを落ち着かせる効果があるとされています。

1月23日に公立七戸病院で寄贈式が行われ、ボランティアを代表して向町老人クラブ（山本順治会長）から小野院長へ認知症マフが寄贈されました。小野院長は「いただいた認知症マフを大事に使って、認知症患者の不安を少しでも取り除き、負担軽減につなげていきたい」と話していました。

左から工藤総看護師長、小野院長、向町老人クラブ山本会長、乙部会員▶



## (有)金子ファームなど3団体に感謝状贈呈

中部上北広域事業組合（小又勉管理者）は、学校給食用に食材を寄贈した3団体に感謝状を贈呈しました。贈呈式は中部上北学校給食センターにおいて1月30日に(有)金子ファーム（金子吉行代表取締役）、2月1日にゆうき青森農業協同組合（乙部輝雄代表理事）、小川原湖漁業協同組合（濱田正隆代表理事）に対し行われました。

3団体は地域の子どもたちが地元の食材を食べて、健康で元気に過ごせるようにと食材を寄付したもので、食材は給食献立に取り入れ、各小・中学校の児童生徒へ提供されました。小又管理者は「子どもたちが地元の食材を食べることで、地域の農業や漁業について考える機会につながれば嬉しい」と感謝を伝えました。



▲(有)金子ファーム 金子春雄取締役会長(右から2番目)



▲ゆうき青森農業協同組合 乙部代表理事(中央)、  
小川原湖漁業協同組合 濱田代表理事(右から2番目)

## 3年ぶりの“まけくらべ” 旧正まける日開催

七戸中央商店街で2月11日・12日の両日、七戸町商工会（米内山正義会長）は旧正まける日を開催しました。長引くコロナ禍により中止が続き、今回は3年ぶりの開催となりました。商店街では参加店による割引セールやレシートラリー、お楽しみ抽選会などのイベントが行われ、多くの方が買い物を楽しんでいました。

抽選会を楽しむ買い物客たち▶



## 新型コロナワクチン情報

### 新型コロナワクチンの接種はお早めに

新型コロナワクチンの接種を受けられる期限は3月31日(金)までの予定です。接種をご希望の方はお早めに接種をご検討ください。

【新型コロナワクチンの接種予約、相談・問合せ先】

保健福祉課 ☎0176-68-4631 8:30~17:00 (土・日、祝日を除く)

### 4月以降の新型コロナワクチン接種について

4月以降の新型コロナワクチン接種については、厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会で議論を行い、3月上旬までに最終的な結論を得ることとしています。国からの方針が示され次第、広報しちのへや七戸町ウェブサイトなどでお知らせします。

### 令和5年度 健(検)診の申し込みについて

令和5年度に実施する町の健(検)診の申し込みを受け付けています。体の総点検のため、年に1度は特定健診・がん検診を受け、健康増進に努めましょう。申込書を各世帯へ送付しましたので、20歳以上の方について記入して返送ください。申込書を紛失した場合は再発行できますので、保健福祉課(☎68-4631)までご連絡ください。

	集 団 健 診	公立七戸病院 人間ドック
対象	20歳以上	30~74歳
場所	天間林保健センター、柏葉館	公立七戸病院 健康管理センター
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定健診</li> <li>・骨密度検査 40,45,50,55,60,65,70歳女性</li> <li>・肝炎検査 40歳以上で一度も検査を受けたことがない方</li> <li>・がん検診(胃・大腸・肺・乳)は40歳以上</li> <li>・がん検診(子宮頸)は20歳以上</li> </ul> ※乳・子宮頸がん検診は、前年度に町の健診未受診の方のみ申し込み可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本検査 特定健診、腹部超音波検査、肝炎検査、骨密度検査(女性)、がん検診(胃・大腸・肺)</li> <li>・オプション 乳がん検診</li> </ul> ※がん検診(胃・大腸・肺・乳)は40歳以上 乳がん検診は、前年度に町の健診未受診の方のみ申し込み可能

※詳細は申込書に同封している案内をご覧ください。

### 3月1日~8日は「女性の健康週間」

女性のからだは、生涯を通してホルモンバランスが大きく変動し、子宮頸がんや乳がん、骨粗しょう症など、女性特有の病気や健康問題があります。この機会に自分自身の健康と向き合い、日々の健康管理を習慣にしましょう。また、20歳を過ぎたら子宮頸がん検診、40歳を過ぎたら乳がん検診を受けるようにしましょう!

## 上十三保健所健康相談等日程

事前予約をし、受付時間を守ってご利用ください。

〈場 所〉上十三保健所 〈問合せ先〉 ☎23-4261

日にち	種 別	受付時間	対象など
3月14日(火)	B型およびC型肝炎検査	13:00~13:30	県内市町村に住所を有し、過去に検査を受けたことがない希望者
	HIV（エイズ）に関する相談	13:30~14:30	希望者
3月15日(水)	精神保健福祉相談	13:00~14:00	精神・神経・飲酒などの相談がある方
3月22日(水)	療育相談	9:00~11:30	乳幼児の発達が心配な方
随時相談	女性健康相談	随 時	思春期から更年期に至る女性

※HIV(エイズ)の検査の結果は当日にお知らせします。また、B型およびC型肝炎検査の結果は約2週間かかります。

## 3月は「自殺対策強化月間」です

国は、毎年3月を自殺対策強化月間と定め、自殺予防の取り組みを強化しています。

春は進学や就職、職場の移動や転勤など生活環境が大きく変化することで、ストレスや不安を抱えやすい時期です。

### こんな不調や悩みを感じていませんか？

- ・眠れない（寝つきが悪い）
- ・怒りやすくなった
- ・口数が減った
- ・食欲がない
- ・不安を感じる

### 気になることがありましたら、一人で悩まず、ぜひご相談ください。

また、身近な方の悩みに気づいたら、温かく寄り添いながら悩みに耳を傾け、専門家への相談をすすめて、やさしく見守りましょう。

相談窓口	電話番号	受付時間
よりそいホットライン	0120-279-338	毎日 24時間
あおもりののちの電話相談	0172-33-7830	毎日 12:00~21:00
一般社団法人 日本いのちの電話連盟	0570-783-556	毎日 10:00~22:00
保健福祉課	0176-68-4631	平日 8:15~17:00 * 土日、祝日、年末年始を除く

## SNSでの相談は

まもろうよこころ

検索



## 認知症について No.11

## 認知症の人の気持ち・思いとは？

○さまざまな不安やつらさを感じています。認知症の人の思いに寄り添いましょう。

周囲は認知症の人に対して「認知症になると何も分からなくなる」「徘徊や妄想、興奮など不可解な行動を起こす面倒な人」などと決めつけてしまいがちです。しかし実際は何も分からなくなるわけではなく、感情があり、自らの変化にとまどい、不安を感じています。

## &lt;認知症と診断された人の実際の声&gt;

## もの忘れのつらさ

物がなくなる不安。物がなくなると、自分でなくしたのか家族が盗ったのかと、葛藤することがあります。家族に言ったら怒られるだろうと思い、自分でなんとか探し、見つかるかと納得します。(70代女性)

## できなくなってきたことの悔しさ

新しい仕事の手順が覚えられなかったり、名前や顔もなかなか一致せず、普通に仕事をするのが難しかった。漢字が書けなかったり、何月何日も思い出せないことがあり、その都度、スマホで調べながらなので、時間がかかるし、仕事中にスマホをいじるので不真面目だと思われていたと思うと情けない気持ちと悔しい気持ちでした。(40代男性)

## ○認知症になっても希望を持ち、認知症とともに生きる

- ・自分で身の周りのことができるうちは住み慣れた自宅で暮らしていたい
- ・買い物に出かけて新しいものを見たい、自分の好きな物を自分で選びたい
- ・畑仕事、犬の世話、家事…今までの役割を続け、少しでも家族の役に立ちたい
- ・若い頃に好きだった趣味やスポーツをまた楽しみたい
- ・友人や同年代の人、若い人とおしゃべりをして元気をもらいたい など

軽症・初期のうちには自分で考え、できることも多くあります。認知症と診断された方の思いもさまざま。何も分からない・できないと思いつまみず、ちょっとした手助けが本人の願いを支えることにつながります。支えの第一歩として、認知症の人とその家族の思いを知ることから始めてみませんか。



(ご本人) 今も自分では、ぼけていない、という気持ちです。自分でも忘れることが多くなったと思いますが、夫に手伝ってもらいながら楽しく生活したいです。(80代女性)

(夫) 初めはなぜ妻が…という気持ちでしたが、だんだん忘れていく妻を見て、何かしなければという気持ちになりました。隠していてもひどくなる一方なので、地域包括支援センターに思い切って相談してみて、介護支援を受けることにしました。妻がデイサービスに通う姿を見て、ほっとし、自分の時間が作れることに気がつきました。(80代男性)



出典：認知症とともにあゆむ本人からのメッセージ（仙台市個人版認知症ケアパス）

相談窓口：七戸町地域包括支援センター ☎68-3500

## 食べて健康！ヘルシーレシピ 《キャベツとさばのレンジ蒸し》

・キャベツ	200g
・さば水煮缶	150g
・バター	8g
・ぼん酢	小さじ2
・こしょう	少々

材料(2人分)

(1人分) エネルギー 203kcal たんぱく質 17.5g  
脂質 11.5g 食物繊維 1.8g  
食塩相当量 1.6g

## 〈作り方〉

- ①キャベツは一口大にざく切りにするか手でちぎる。
- ②耐熱容器に①、ほぐしたさばの水煮、煮汁大さじ1（分量外）を入れ、ラップをして電子レンジで4分加熱する。
- ③キャベツがやわらかくなったら、あたたかいうちにバター、ぼん酢、こしょうを加えて和える。



## ひとくちメモ：花粉症対策のポイント

腸内環境を整えると免疫機能が向上し、花粉症の改善効果が期待できます。ポイントは乳酸菌や食物繊維で、ヨーグルトなどの発酵食品、野菜、海藻類、豆類などを取り入れましょう。また、青魚の脂に含まれるDHAやEPAはアレルギー症状を緩和する作用があります。今回のレシピは、血糖値やコレステロールの上昇が気になる方にもおすすめです。

## 優良運転者会員を表彰します

七戸地区交通安全協会では、会員の方を対象として優良運転者を表彰します。表彰を希望される方は、受賞資格を確認のうえ、七戸地区交通安全協会へお申し込みください。

申込期限 3月17日(金)まで ※(土)・(日)・(祝)を除く 8:30~15:00

場所 交通安全協会窓口 (七戸警察署内)

持参するもの 運転免許証と証明書発行手数料 (670円)、はんこを持参してください。

受賞資格 ・免許を取得してから令和4年12月31日まで自己の責任による人身事故歴がないこと  
・過去5年以内に交通違反や免許の停止または取り消しを受けたことがないこと

その他 申込後、受賞確定まで約2カ月かかりますのでご了承ください。

○問合せ先 七戸地区交通安全協会 ☎62-5055

## 松くい虫被害およびナラ枯れ被害の予防について

松くい虫被害やナラ枯れ被害が県内各地で発生すると、農林水産業をはじめとする産業・経済のほか、本県が誇る自然景観や観光資源などに大きな影響を与えます。大切な森林資源を次の世代へ引き継ぐため、以下の3点について皆さまのご協力をお願いします。また、自宅の庭木や街路樹、山林など、身の回りで枯れているまたは枯れかかっている松やナラ類を見つけたら、ご連絡ください。

- ①原因となる昆虫は松とナラ類を伐採した際に発生する臭いに集まる習性があるため、昆虫の活動期(6~9月)には、松とナラ類を伐採しない。
- ②松丸太や松苗木、ナラ丸太を他県から持ち込むと、県内に松くい虫被害やナラ枯れ被害を呼び込む可能性があるため、県内産のものを利用する。
- ③被害を防ぐために、葉の色が黄色になったり、枯れたりしたら早い段階で取り除く。

大切な森林資源を次の世代へ引き継ぐため、ご協力をお願いします。

○問合せ先 農林課 ☎68-2116 / 上北地域県民局林業振興課 ☎24-3379

## 青森県廃棄物不法投棄監視員の募集について

令和5年度の不法投棄監視員を募集します。不法投棄監視員とは、青森県知事が委嘱し青森県内における廃棄物の不法投棄を未然に防止し、早期発見することで廃棄物の適正な処理に資するため、各市町村の地区ごとに設置される監視員です。

募集人員 1名

応募要件 下記の要件をすべて満たす方

- ・天間林地区在住で20歳以上80歳未満の方
- ・自家用車および運転免許証を所持している方
- ・タブレット端末の操作が出来る方  
※タブレット端末は、青森県から監視員に貸し出されます
- ・平日パトロール出来る方

勤務形態 勤務地：天間林地区

勤務日数：4月~11月末までの16日以内

勤務時間：8:30~17:00 (7時間以内)

報酬：日額 6,950円

任期：1年以内 ※再任あり

保険：傷害保険あり

応募方法 3月27日(月)までに保健福祉課へご連絡ください。

○問合せ先 保健福祉課 ☎68-4631

## 農業者労災保険に加入しませんか？

農業者労災保険は、下記の指定農業機械での事故に対する国の補償制度です。指定農業機械作業従事者として特別加入の認められた方が、七戸町農業機械利用組合に会員登録することで加入できます。また、この保険料は所得控除の対象となります。

- 指定農業機械**
- 動力耕うん機 ●農業用トラクター（作業機含む） ●動力溝掘機
  - 自走式田植機 ●自走式スピードスプレイヤー、その他自走式防除用機械
  - 自走式動力刈取機、コンバイン、その他の自走式収穫用機械
  - トラック、その他自走式運搬用機械 ●無人航空機（農薬、肥料、種子、融雪剤の散布用）
  - 動力揚水機 ●動力草刈機 ●動力カッター ●動力摘採機 ●動力脱穀機
  - 動力剪定機 ●動力剪枝機 ●チェーンソー ●単軌条式運搬機 ●コンベヤー

補償額・年間保険料（補償期間 毎年4月1日～翌年3月31日）

給付基礎日額	保険料(1人当)	補 償 内 容
25,000円	27,375円	療養補償給付 労災保険指定病院で必要な治療が無料で受けられます。
24,000円	26,280円	
22,000円	24,090円	休業補償給付 休業（入院）4日目以降、休業1日につき給付基礎額の80%相当額が支給されます。
20,000円	21,900円	
18,000円	19,710円	障害補償給付 けがの後に障害が残った場合、年金または一時金が支給されます。
16,000円	17,520円	
14,000円	15,330円	遺族補償給付 遺族人数に応じた年金または一時金が支給されます。
12,000円	13,140円	
(例) 10,000円	10,950円	葬 祭 給 付 給付基礎日額に応じた額が支給されます。
9,000円	9,855円	
8,000円	8,760円	(例) 給付基礎日額10,000円の加入者が負傷で23日休業して治療した場合 【保険料】 10,950円 【補 償】 治療費全額給付+休業補償160,000円 (8,000円×20日) 給付基礎日額の80% _____ 休業4日目以降の日数 _____
7,000円	7,665円	
6,000円	6,570円	
5,000円	5,475円	
4,000円	4,380円	
3,500円	3,832円	

**組 合 費** 七戸町農業機械利用組合費として、一世帯当たり年額500円（変更になる場合有り）

**加入方法** 保険料・組合費および顔写真付きの本人確認書類（運転免許証など）を持参して3月17日(金)までに農業委員会事務局へお越しください。

※年度途中の加入も可能です。詳しくは下記までお問い合わせください。

○問合せ先 七戸町農業委員会 ☎68-2967

屋根・外壁の  
塗装のプロに  
お任せください!!

たいしん  
株式会社 **太信塗装店**  
☎0176-62-2387  
七戸町字七戸59-17

創業47年の七戸町のペンキ屋です！  
当社では来年度の予約を受付中！  
お見積り無料！

4月から働いてくれる方募集!

七戸町LINE公式アカウント  
友達登録募集中

町から防災情報やイベント情報、防  
災無線の放送内容などが配信されます。

QRコードを  
読み取って  
登録をお願い  
します!

## 令和4年度『緑の募金』について

令和4年10月3日～10月31日に自治会長を通じて実施した令和4年度『緑の募金』は、皆さまのご協力により総額558,822円となり、青森県緑化推進委員会へ送金しました。

募金の50%が『緑の募金』交付金として県緑化推進委員会から七戸町緑化推進委員会へ交付されます。令和5年度も『緑の募金』を実施しますので、ご協力をお願いします。

なお、令和5年度に町緑化推進委員会が実施する助成金の交付を希望する団体は3月末までにご相談ください。

### 緑の募金の用途について

- ・青森県緑化推進委員会では、森林の整備、緑化の推進などの事業に使用されています。詳細はウェブサイト (<http://www.aomoriken-ryokusui.jp/>) をご覧ください。
- ・七戸町緑化推進委員会では、町内小・中学校や緑化推進ボランティア団体などが実施する「植樹活動」、「環境美化活動」などに対して助成を行っています。

### 令和4年度交付団体：事業内容

- ・七戸山桜の会：山館地区（国道394号沿い）の植樹地整備・植栽管理
- ・七戸中央公民館：七戸中央公民館周辺の環境美化活動
- ・七戸町教育委員会：七戸町立小・中学校5校周辺の環境美化活動
- ・七戸養護学校：七戸養護学校および城北こども園周辺の環境美化活動
- ・株式会社七戸物産協会：七戸町文化村（道の駅）周辺の環境美化活動
- ・花松老人クラブ：四ヶ村集会所周辺の環境美化活動

○問合せ先 七戸町緑化推進委員会（農林課内） ☎68-2116

## 4月1日から【ごみ処理料金】が変わります

中部上北広域事業組合では、ごみ処理施設（清掃センター・最終処分場）に直接持ち込まれるごみの処理料金を、4月1日から改定しますのでお知らせします。

### ごみ処理料金の改定内容（消費税込み）

区 分	改定前料金 (令和5年3月31日まで)	改定後料金 (令和5年4月1日から)
生活系一般廃棄物 (家庭から出るごみ)	10kgごとに 20円	10kgごとに 30円
事業系一般廃棄物 (事業活動によって出るごみ)	10kgごとに 100円	10kgごとに 120円

※生活系一般廃棄物：一般家庭の日常生活に伴って生じた廃棄物

※事業系一般廃棄物：事業活動に伴って生じた廃棄物

事業活動とは、事業所・店舗・飲食店・工場などといった営利を目的とするものばかりではなく、病院・学校・社会福祉施設などの公共サービスを含めたあらゆる事業を指します。

問合せ先 中部上北環境衛生管理事務所 公立中部上北清掃センター  
☎0175-63-2336（東北町字乙供72）

ごみ排出量の抑制、資源ごみのリサイクル率向上に、ご協力をお願いします。

## インボイス制度説明会・登録申請相談会開催

開催年月日

- ① 3月7日(火) ② 3月15日(水)
- ③ 3月22日(水) ④ 3月29日(水)

時間

- ① 10:30~12:00 ② 13:30~15:00
- ※各回とも内容は同一です

開催場所

十和田税務署  
(十和田市西二番町14-12  
十和田奥入瀬合同庁舎3階会議室)

○問合せ先

【要・事前予約】

十和田税務署法人課税第一部門  
☎23-3997(直通)

## マイナンバーカード 休日交付窓口を開設します

平日に仕事や学校などで来庁が困難な方のために、マイナンバーカード休日交付窓口を開設します。ぜひこの機会にマイナンバーカードの受け取りをお願いします。受け取りには事前予約が必要となります。

日時/場所

日	時	場所
3月5日(日)	9:00~15:00	本庁舎 1階ロビー
3月12日(日)		七戸支所 1階ロビー

予約方法

電話または窓口でお申し込みください。  
※希望時間、来庁予定者の氏名などの確認、必要書類の説明をします。

○予約連絡先

本庁舎 町民課 ☎68-2112  
七戸支所 庶務課 ☎62-2111

## 七戸町地域おこし協力隊コラム

### 七戸町での3年間を振り返って

こんにちは、星野です。令和4年度をもって、3年間の地域おこし協力隊の任期が終了となりますので、今回は私の3年間の活動を振り返ります！

私は、七戸町の観光プロモーターとして、東八甲田家族旅行村のPR動画づくりをはじめ、国際交流イベント、謎解きイベント、外国人技能実習生の日本語勉強会など、さまざまな活動に取り組んできました。コロナ禍での3年間、難しいこともありましたが、多くの方の支えがあり活動することができました。その中でも、東八甲田ローズカントリー、二ツ森貝塚館で行った謎解きは、今後も継続して開催する予定なのでぜひ遊びに行ってみてくださいね！



また、私は移住者という目線で町おこしに携わってきました。生活の中で、ふと感じる些細な悩みや困りごとは七戸町の新たな魅力発掘のチャンスであること、田舎ならではの素敵な自然があることは大きな強みだと感じています。

楽しいだけではない雪国での生活を経験し、より七戸町で暮らす人々の強さやしなやかさを知りました。多くの学びと経験があった3年間、本当にありがとうございました！

楽しいだけではない雪国での生活を経験し、より七戸町で暮らす人々の強さやしなやかさを知りました。多くの学びと経験があった3年間、本当にありがとうございました！

▼お問い合わせ先  
株式会社ユーラスエナジーホールディングス  
〒010-0801 青森県八戸市青森一丁目三番三  
号ヒューリックノック神谷ビル七階  
電話 0186-540404(四)五七九  
※報道関係の方へは、0186-540404(四)五七九  
からお問い合わせください。時間外は、0186-540404(四)五七九  
からお問い合わせください。

▼お問い合わせ先  
七戸町中央公民館大ホール(上北郡七戸町字森ノ上二一〇番地)  
令和5年3月17日(金) 17時  
三十分から十九時三十分  
※七戸町以外の自治体での開催時間、開催場所は、当社ホームページよりご確認ください。

▼お問い合わせ先  
東京電力エナジーホールディングス  
代表取締役社長 稲角 秀幸  
〒100-8388 東京都港区虎ノ門四丁目三番一三  
号ヒューリック神谷ビル七階  
▼対象事業の名称  
(仮称)みちのく風力発電事業  
▼種類  
風力発電所設置事業  
▼関係地域の範囲  
七戸町、青森市、平内町、野辺地町、東北町、十和田市

当社、株式会社ユーラスエナジーホールディングスが計画しております(仮称)みちのく風力発電事業「」に際して、左記のとおり住民説明会を開催させていただきます。説明会を開催させていただきます。



## ～ 柏葉塾の窓～



つなく

七戸公営柏葉塾 塾長 大川 祐介

3月1日は七戸高等学校の卒業証書授与式です。

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます！

4月から七戸町で仕事に励む方、七戸町から通学・通勤する方、町外に転出して進学・就職する方など、さまざまな生活スタイルになると思いますが、皆さんの3年間の頑張りを基に、新たな環境でご活躍されることを祈念いたします。

また、3月には県立高校の入学選抜試験があります。中学3年生の皆さんも最後まで諦めずに自分を信じて頑張ってください！

さて、『七戸公営柏葉塾』が開設し、1年5ヵ月。ここまでさまざまな活動を行ってきました。

七戸町地域おこし協力隊の方々との交流から始まり、インドネシア／ダルマワンサ高等学校の生徒とリモート交流を行ったり、おしごと講話で七戸町の企業の方々に講話をしていただいたり、ボランティア活動に参加したりと活動を行っています。



七戸公営柏葉塾・1月イベント

### おしごと講話②

＜日時＞  
1月23日（月）  
16:30～17:30

＜場所＞  
七戸公営柏葉塾  
※参加申込は大川先生まで!!

写真:七戸町内の農地

＜Advisor＞  
元・七戸町地域おこし協力隊員  
七戸町認定新規就農者  
蛭名 徳馬さん

＜内容＞

- お仕事の概要（現在携わっている作物など）
- 農業に携わるきっかけ
- 地域おこし協力隊での勤務と独立して変わったこと
- 蛭名さんが実現したい夢
- これから大人になる七戸生に伝えたいこと など

先月は新規就農者の蛭名さんに依頼し、七戸公営柏葉塾にておしごと講話を実施しました。幅広いテーマとなりましたが、『七戸町の農業』に関する現状や携わっている作物、農業機械のことなどをお話して頂きました。

参加者は将来、自身が志望している進路・分野とは異なっている生徒が多数でしたが、ご家庭や祖父母、知り合いが営んでいる農業と照らし合わせながら、さまざまな質問をしていました。

皆さんご存知だと思いますが、七戸町は農業が盛んな町です。米やにんにく、長いもやキャベツ、ネギなど農家さんによってさまざまな農作物を栽培しています。

また、道の駅でもいろいろな野菜が販売されており、七戸町の方々や観光で来た方々に非常に人気があります。そのように農業が盛んではありますが、高校生に話を聞く限りでは、実際に将来農業に携わりたいと考えている人は少ないのが現状です。

おしごと講話は、農業だけではなく、建設業や林業、金融業、飲食業、販売業など多様な職業の方から講話をいただき、1人でも多くの高校生に「七戸町で仕事をする事」、つまり「七戸町で働くことの魅力」を知ってもらいたいと考え活動をしています。

そして、この「七戸町」を今まで以上に知り、より好きになってほしいと願っています。

「七戸公営柏葉塾は単に学習をするだけの塾ではありません！」と幾度もお話してきましたが、昨年度よりも今年度、今年度よりも次年度とより精力的に活動を行い、七戸町内の企業と高校生をつなぐお手伝いをしていきます。

「おしごと講話を行いたい」とご興味をお持ちの皆さまからのご連絡をお待ちしております！

# 新着図書情報

■ 3月の休館日…21日(火)、23日(木)

この他の新着図書はこちら

<https://www.town.shichinohe.lg.jp/>



## 【七戸中央図書館】

問合せ先 ☎62-2119

### よき時を思う



／宮本輝(著)

90歳の記念に祖母が計画した、家族のための豪華絢爛な晩餐会。そこに秘められた16歳の日の出会いと別れの記憶…。孫の綾乃は祖母の生涯を辿り、語られずにきた苦難と情熱を知る。

### 「健康神話」を科学的に検証する それホントに体いい?無駄?

／生田哲(監修)



「コーヒーは健康によい」「がんは遺伝子の病気である」など、健康に関する通説を「神話」と命名し、その真偽を海外の一流科学・医学雑誌に掲載された論文に基づいて判定。科学的根拠に基づく健康知識を提供する。

### なかまカナ?



／新井爽月(作)、浅沼とおる(絵)

アメリカから来た転校生・武藤トムは、上から読んで下から読んで同じ「回文」が好きなヘンなやつで…?! 回文がでこぼこトリオを友情をつなぐ楽しい物語。

## 善意ありがとうございます

### 《図書を寄贈していただきました》

中村天さんから、1万2千円相当の児童図書を七戸中央図書館へ寄贈いただきました。

温かい善意をありがとうございます。大切に活用させていただきます。

## 【七戸中央公民館図書室】

問合せ先 ☎68-2920

### 数学の女王



／伏尾美紀(著)

博士号を持つ警察官・沢村依理子は、道警本部の警務部に異動となる。新札幌の新設大学で爆破事件が発生し、沢村は突然捜査一課配属に。公安との駆け引きの中で進めていく捜査。しかも沢村は班長を任されることに…。

### 面白くて眠れなくなる日本語学



／山口謠司(著)

現代日本語は人工的に作らざるを得なかった? 「ー」の記号(長音符)が出来たのはいつ? 身近なのに意外に知らない、知ればとっても役に立つ、奥深い日本語の世界を巡る。

### あかしのまちのあかしなはなし



／いわさきさとこ(作・絵)

なが〜いへびを、へびとはきづかず、楽しく遊ぶ動物たち。ウサギはおおなわとびをして、ゴリラはターザンごっこ!? 驚きとユーモアたっぷりの展開に、つぎつぎとページをめくりたくなる絵本。

# 文芸欄

## 《俳句》

- 春立つと鬼もくぐるや湯屋暖簾 高井ユカ
- 立春や街の色彩見えるカフェ 森野弘美
- 春立つや五感なにやら嬉々として 工藤敦子
- 立春の厨に届く日の温み 天間スエ
- 春寒し厨の朝の一番火 高田亮子
- 立春や笑ふ娘のピアス揺れ 盛田恵津子
- 春昼やつぼみのやうな嬰のあくび 川村亜輝子
- つつがなく配る広報春立ちぬ 高田美津子

## 《短歌》

- 七戸群青短歌会
- 孫たちに背丈越されて写真撮る  
そとつまだち知らんふりして 小原璋子
- 夕スキ取る人もはや居ず号泣する  
選手にわれも貰い泣きする 橋本都志子
- 除雪車の音に起き出し外みれば  
美しき満月は白夜生みおり 宮沢崇子
- 正月にしばらくぶりの子らに会う  
楽しい時間生気が宿る 市ノ渡つま子
- てんまはやし短歌会
- 「頑張れ」と氣遣ひ呉れるメール来て  
「微熱は術後のオマケ」と返す 原信子
- 起きがけにみつをの詩をロザさむ  
今日もひと日の活力なれと 听崎アイ子
- 降りつづく雪の日々にてゴミ出しは  
籠もる同士のお喋りとなる 高田洋子
- これが彼の国民学校の『読本』か  
怖ごは黒く筆持て塗りし 佐藤悠一

募 集 情 報

町営住宅入居者募集

募集住宅（家賃は所得により個人差があります。）

①蛇坂団地(字蛇坂57-95) 募集戸数 8戸	建設年度 間 取	令和4年度(木造平屋/1棟2戸) 2LDK(6・6・13.6LDK)	家賃	約20,600円~30,600円
②蛇坂団地2-2号 (字蛇坂57-50)	建設年度 間 取	令和2年度(木造平屋/1棟2戸) 1LDK(6・10LDK)	家賃	約14,700円~21,900円
③倉越団地8-C号【2階部分】 (字倉越4-1)※共益費あり	建設年度 間 取	平成13年度(木造2階/1棟4戸) 3DK(6・8・8・6DK)	家賃	約21,900円~32,700円
④ききょう団地2-3号 (字森ノ上87-1)※共益費あり	建設年度 間 取	平成5年度(木造2階/1棟4戸) 2LDK(6・8・12LDK)	家賃	約16,900円~25,200円
⑤ききょう団地3-3号 (字森ノ上87-1)※共益費あり	建設年度 間 取	平成5年度(木造2階/1棟4戸) 2LDK(6・8・12LDK)	家賃	約16,900円~25,200円
⑥ききょう団地9-3号 (字森ノ上87-1)※共益費あり	建設年度 間 取	平成7年度(木造2階/1棟6戸) 2LDK(6・7.5・12LDK)	家賃	約17,100円~25,500円
⑦二ツ森団地5号 (字二ツ森家ノ表97)	建設年度 間 取	平成12年度(木造平屋/戸建) 2LDK(6・6・8LD・4.5K)	家賃	約13,600円~20,300円
⑧二ツ森団地7号 (字二ツ森家ノ表97)	建設年度 間 取	平成12年度(木造平屋/戸建) 2LDK(6・6・8LD・4.5K)	家賃	約13,600円~20,300円
⑨長下団地4-2号 (字中野105-3)	建設年度 間 取	平成14年度(木造平屋/1棟2戸) 1LDK(6・10LDK)	家賃	約10,800円~16,100円
⑩長下団地5-2号 (字中野105-3)	建設年度 間 取	平成15年度(木造平屋/1棟2戸) 1LDK(6・10LDK)	家賃	約10,900円~16,300円
⑪榎林団地1-2号 (字塚長根9-1)	建設年度 間 取	平成17年度(木造平屋/1棟2戸) 3LDK(4.5・4.5・6・12LDK)	家賃	約16,400円~24,400円

募集期間 3月3日(金)~17日(金) 8:15~17:00  
(土・日・祝日除く)  
入居予定日 4月下旬~5月上旬予定  
敷 金 入居家賃3カ月分  
選考方法 選考委員会にて審査のうえ決定します。  
ただし、応募多数の場合は公開抽選により決定します。  
資格・申込方法 事前に建設課へお問い合わせください。

注意 ①規定された所得(おおむね月15.8万円)以下であること。  
②連帯保証人がいること。  
③原則として、税金などの公的支払を滞納している方、持ち家のある方には申し込みできません。  
※七戸町ウェブサイト(<https://www.town.shichinohe.lg.jp/>)に詳しく掲載していますのでご確認ください。

問合せ先 建設課 ☎62-6244

農地利用最適化推進委員を募集します

任期満了に伴い、農地利用最適化推進委員を募集します。詳細については七戸町ウェブサイト(<https://www.town.shichinohe.lg.jp/>)をご覧ください。

募集人数 7人

応募資格 農地などの利用の最適化の推進に熱意と識見を有し、担当する区域内において、農地などの利用に係る最適化の推進のための活動を適切に行うことができる方  
※区域図は農業委員会事務局または七戸町ウェブサイトでご確認ください。

活動内容 ①農地の権利移動等に係る申請地の現地確認  
②遊休農地の発生防止、解消に向けた農地パトロール  
③農業者の意向確認などの調査員活動  
④農地中間管理機構と連携した農地の出し手・受け手の掘り起こし活動  
⑤その他農業委員会が必要とする活動

任 期 令和5年7月~令和8年7月(3年間)

報 酬 月額 10,600円(現地調査・会議出席などの際には交通費などが支給されます)

応募方法 農業委員会事務局にある応募書などに必要事項を記入のうえ、同事務局へ郵送またはご持参ください。

応募締切 3月31日(金) 17:00(当日消印有効)

※応募状況により募集期間を延長する場合があります。その場合は七戸町ウェブサイトでお知らせします。

問合せ先 農業委員会事務局 ☎68-2967(〒039-2792 七戸町字森ノ上131番地4)

## 募 集 情 報

## 七戸町社会福祉協議会 常勤職員募集

- 募集人数 1名  
 採用年月日 令和5年5月1日  
 応募資格 ・普通自動車運転免許をお持ちの方  
 ・高校卒業以上または高校卒業見込みの方  
 ・令和6年3月31日時点で25歳以下の方  
 業務内容 事務  
 採用試験 1次選考 書類審査  
 2次選考 小論文、個人面接、集団面接  
 応募締切 3月13日(月)  
 応募要項 本会ウェブサイト (<http://www.7shakyo.com/>) よりご確認ください。  
 応募書類 指定の履歴書などを本会ウェブサイトよりダウンロードください。また、本会にて配布します。

問合せ先 七戸町社会福祉協議会 事務局 ☎62-6790

## 自衛官等受験者募集

試験内容・試験会場などは電話でご確認ください。

種 目	資 格	受付期限	試 験 日	処遇(令和4年11月現在)	試験場所
一般幹部候補生 (一般・飛行)	令和6年4月1日時点で 22歳以上26歳未満の方 (修士課程修了者は28歳 未満の方)	4月14日(金)	1次試験 4月22日(土)(筆記試験) 4月23日(日)(筆記式操縦適性検査 (飛行要員のみ)) 2次試験 5月26日(金)～6月1日(木) 3次試験(飛行要員のみ) 海:6月22日(木)～26日(月) 空:7月15日(土)～8月3日(木)	【初任給】 大学修了者 月額:255,400円 大学院修了者 月額:259,400円	別途各人に 連絡
歯科・薬剤幹部 候補生			1次:4月22日(土) 2次:5月26日(金)～6月1日(木)		
一般曹候補生	18歳以上33歳未満の方	5月9日(火)	1次:5月19日(金)～28日(日) <sup>※</sup> 2次:6月17日(土)～7月2日(日) <sup>※</sup>	【初任給】 月額:184,300円(高卒) 月額:193,900円(大卒)	
自衛官候補生 (任期制)		通年	別途各人に連絡		
予備自衛官補	一般	18歳以上34歳未満の方	4月6日(木)	4月8日(土) ～4月23日(日) <sup>※</sup>	【身分】 非常勤特別国家公務員 【教育訓練招集手当】 日額:8,100円
	技能				

※試験期日については、後日指定されます。

問合せ先 自衛隊青森地方協力本部 三沢募集案内所 ☎53-1346

## 募集・イベント情報

## 国家公務員採用試験のお知らせ

人事院では、次のとおり国家公務員採用試験を実施します。受験資格などの詳細については、人事院ウェブサイト国家公務員試験採用情報NAVI (<https://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.html>) をご覧になるか、人事院東北事務局へお問い合わせください。

**申込方法** 受験申し込みはインターネットによる申し込みとなります。  
国家公務員試験採用情報NAVIより申し込みを行ってください。

試験名	申込受付期間	第1次試験日
総合職（院卒者・大卒程度）	3月1日(水) 9:00 ～3月20日(月)〔受信有効〕	4月9日(日)
一般職（大卒程度）		6月11日(日)
国税専門官（大卒程度）		6月4日(日)
一般職（高卒者）	6月19日(月) 9:00 ～6月28日(水)〔受信有効〕	9月3日(日)

**問合せ先** （総合職・一般職）人事院東北事務局 第二課 試験係 ☎022-221-2022  
（国税専門官）仙台国税局 人事第二課 試験研修係 ☎022-263-1111

## 七戸花友会からのお知らせ

七戸花友会で、第17回クリスマスローズ展を開催します。  
クリスマスローズは冬の貴婦人と呼ばれ、うつむき加減で可憐に咲く色とりどりの早春の花をお楽しみください。

**日時** 3月4日(土)・3月5日(日) 10:00～16:00  
**場所** 七戸南公民館 集会室

**問合せ先** 七戸花友会 事務局 金見 ☎090-3756-8672

### 東八甲田家族旅行村「創造の森に親しむ会」 ♪冬の楽しみ スノーシューで雪上ウォーキング♪

春夏秋冬に歩いたコースを見下ろす尾根歩き。ウサギとカモシカの足跡に導かれて尾根を一周します。  
けなげな福寿草の群落に会えるかも…。

**ガイド** 小原保之さん（森の案内人・県南支部会員）  
**日時** 3月19日(日) 9:00 受付、9:30 スタート  
**集合場所** 七戸町営スキー場ヒュッテ前  
**参加料** 500円／1人  
**内容** 創造の森散策コースをガイドの案内付きで2時間ほど散策します。  
**予約締切** 3月16日(木)  
**持ち物** 防寒着、飲み物、おやつ、サングラス  
※スノーシュー、ストックは当方で用意します。当日はスノーブーツや長靴など、スノーシューを履けるタイプの靴でお越しください。  
**その他** 新型コロナウイルス感染症の拡大状況により中止となる場合があります。  
当日はマスクを着用してご来場ください。

**申込・問合せ先** 七戸町営スキー場 ☎62-5612  
(受付時間 9:00～16:00※月曜日を除く)



## ぐるっとNAVI 上十三・十和田湖 広域定住自立圏情報

「とわふる」オープン記念  
和田 光弘 写真展／十和田市

日時 3月17日(金)～26日(日) 10:00～18:00  
場所 十和田市地域交流センター「とわふる」  
大ギャラリー  
問合せ先 十和田市商工観光課  
☎51-6773  
地域交流センター  
☎51-3201



©和田 光弘

三沢ほつき丼×三沢基地空自空上げ特別コラボ企画  
「どんからキャンペーン」開催中!!／三沢市

日時 3月31日(金)まで  
場所 三沢市内提供飲食店  
問合せ先 三沢市ほつき料理会  
(三沢市役所産業観光課)  
☎53-5111 (内線523)



詳細はこちらから  
ご覧ください。

圏域内のイベントやモデルコースなどの  
情報を公開しています。ぜひご覧ください。



問合せ先  
上十三・十和田湖広域定住自立圏観光推進協議会事務局  
(十和田市商工観光課内)☎51-6771



## 寝たきり問題からの脱出 その5

公立七戸病院 院長 小野 正人

先月は終末期の話を切り出すタイミングが難しいせいで、ACP（人生の終わりを話し合う会）が延々と先送りされてきたことを書きました。今月はそのタイミングについて追加説明します。

まず亡くなり方とACPの関係について。急性の深刻な病気は、持ち直さなければ治療の果てに“残念ですが…”になります。事故や脳卒中や心筋梗塞の発作直後などがそれにあたります。新型コロナで恐れられた肺炎での急性呼吸不全などもそうです。これらの際には、ACPはお呼びでない。出番なし。次に死因として最も多い癌死では普通、亡くなる前に少なくとも月単位でのACPの猶予期間があります。この間は通常、思惑もはっきり持てるし、会話も可能です。この状態では終末期に対する相互理解や覚悟は、ある程度共有できますからACPIは行いやすいと言えます。過去、リビングウィルやACPが実際に行われてきてますし、当地域でも現在も多少は行われていますので、もう少し頑張れば、ほぼ問題なしでしょう。昨今ACPを行う上で厄介なのが、老化に関連して緩やかに進行する病気の場合です。例えば、重要臓器の慢性的機能不全。心臓や肺や腎臓などが老化とともに機能が低下していく中で、何かの拍子に容態が急変した時。多くの場合、入院などの治療で退院できる程度には改善します。しかし、その状態を長くは維持できず悪化を繰り返すのが普通です。誤嚥性肺炎などが典型例です。しかもこの間、少しずつ老衰や認知症は確実に進行しているのに、短い期間では病態の落差が分からない。つまり病状悪化が本人や周囲に明確には自覚できないのです。その挙句、ふと気が付いたら、時すでに遅く、意思表示できない状態になっていることが多い。つまりACPのタイミングが実に難しいことになります。

で、本題のいつACPを行うか？ですが、厚生労働省からのガイドライン的な書き物では、ACPの“どういう風にやるか”は詳しい解説がありますが“いつする？”については具体的には指針なしです。よく考えたら、日本中で一律にそんな指針は無理ですね。地域には、地域の死に方に関する歴史や考え方があるし、医療環境も違いますものね。地域ごとに違いがありすぎるので、厚生労働省が軽やかに指針を出せるわけがないのです。なので、人生の最終段階のACPを切り出すタイミングについては今も医療側、国民双方に確たる共通認識がないままです。

今現在、ACPIについて医療側にはかなり認知されていますが、患者さんやその家族にはほぼ認識も覚悟もないでしょう。だから一方的に医療側から突然ACPの話をするのは実際にはまだ難しい。医療側からすら、ハードルが高いのに、逆に患者さん側から切り出すのは”いやいや、怖すぎて無理、無理！”“かな？ま、特に当地域ではそうかもしれない。話が半端になったので、来月もこの縁起でもない話の続きです。多少なりともACPIに興味をお持ちのあなたのために書きます。”当地域でも、怖くないACPのタイミング“について。まだ続くのか〜い。

## 「みちのく・ふるさと貢献基金」 助成事業募集のお知らせ

公益財団法人みちのく・ふるさと貢献基金では、地域の発展や地域貢献を目的として、県内の個人、団体、NPO法人、企業などが地域資源を活用・創造する活動や、健康増進、医療、福祉、環境に関連する活動に対し、必要な費用を助成しています。

- 応募期間** 4月1日(土)～6月30日(金)  
※申請にあたっては事前エントリーが必要です。
- 応募方法** 5月31日(水)までに受付票を財団事務局へ送付し、事前エントリーのうえ、必要事項を記入して6月30日(金)までに申請書類を財団事務局へ送付してください。
- 助成金** 必要費用以内で、100万円を限度とします。
- 問合せ先** 公益財団法人みちのく・ふるさと貢献基金事務局  
☎017-774-1179  
ウェブサイト <http://www.michinoku-furusato.or.jp>

## 善意ありがとうございます

2月9日(木)・10日(金)  
**消防職員天間林の会**  
(高田秋悦会長)

天間林地区出身の消防職員22名により同地区の1人暮らし高齢者世帯(18世帯)の家屋点検および除雪作業をしていただきました。



●お悔やみ申し上げます

◎お誕生おめでとうございます

小野 八ル 84歳 蒼前1	工藤 清光 90歳 八栗平	戸部 英彦 88歳 上町野	濱村 次男 85歳 寒水	千葉 松太郎 99歳 七戸	鳥谷部 新晴 佳森ノ上	高松 旺翠 真奈美 上野崎	母親 住所	1月・2月	戸籍の窓口
---------------	---------------	---------------	--------------	---------------	-------------	---------------	-------	-------	-------

小又 泰雄 91歳 小又	高田 ラミ 97歳 舟場向	十枝内 ね孝 98歳 十枝内2	西野 良ト 80歳 高屋敷	二ツ森 シナ 98歳 二ツ森	金見 八ナ 102歳 見町	小倉 正一 93歳 倉岡	町屋 ヨキ 99歳 中戸	中原 きね 86歳 七戸	甲田 登志 83歳 甲田	大池 志隆 70歳 大池	中野 きぬみ 93歳 花野	塚尾 たみ 94歳 上町野	大平 龍吉 77歳 天神林	花松 一彦 93歳 花松	松山 カヨ 96歳 白石
--------------	---------------	-----------------	---------------	----------------	---------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	---------------	---------------	---------------	--------------	--------------

### くらしの相談窓口

気軽にご相談ください。相談無料・秘密厳守

— 行政・人権相談 —  
(人権問題や悩みごと、行政への要望など)

総務課 ☎68-2111 庶務課 ☎62-2111

日時 3月15日(水) 9:00～12:00

場所 本庁舎 1階 相談室  
七戸支所 1階 相談室

相談員 行政相談委員、人権擁護委員

### 納期限のお知らせ

国民健康保険税 随3期  
介護保険料 随3期  
後期高齢者保険料 随3期

納期限(口座振替日) **3月31日(金)**

滞納解消に向けた取り組み強化中!

問合せ先 税務課 ☎68-2113  
町民課 ☎68-2112

今年4月



プチマート 天間林店

いっしょに働いてくれる方募集!  
時間等はご相談ください

# 新規オープン!!

旧みちのく銀行天間林店跡地

お気軽に電話下さい

お問合せ・申し込み先

TEL 017-718-8402

(株)マエダ総務部直通  
(担当: 梶原・永坂)

## 社会を明るくする運動作文コンテストで 小原咲希さんが入賞

県内の小・中学生を対象とした第72回“社会を明るくする運動”作文コンテストにおいて、応募総数534点の中から、城南小学校（小笠原小百合校長）5年の小原咲希さんが青森県更生保護協会理事長賞を受賞しました。

このコンテストは、犯罪や非行のない地域づくりなどへの理解を深めてもらうことを目的として実施されているもので、小原さんは「明るい未来のとびら」と題した作文で、自身や家族が体験したできごとから、犯罪や非行を減らすために、身近に頼れる人をつくり、孤立をなくすことが大切だと訴えかけました。

1月27日に役場本庁舎で報告会が行われ、小原さんは作品の受賞を受けて「自分の書いたことがしっかり伝わってうれしかった」と話しました。



▲社会を明るくする運動作文コンテストで入賞した小原さん(写真前列左から2番目)

## 寺澤和夫さんが3度目の 農林水産大臣賞を受賞

全国農業協同組合連合会青森県本部が主催する令和4年度青森県ながいも共進会において、寺澤和夫さんが最優秀賞となる農林水産大臣賞を受賞しました。寺澤さんは平成30年度、令和2年度にも農林水産大臣賞を受賞されており、今回で3度目の受賞となります。

2月14日に十和田おいらせ農業協同組合七戸支店山本淳一支店長とともに役場本庁舎を訪問し、小又町長に受賞を報告しました。寺澤さんは「昨年は大雨の影響もあり、受賞できるとは思っていなかったため、頑張りが報われたと感じた。今後も若い農家を指導しながら、青森県のがいもを盛り上げていきたい」と話しました。

なお、当町からは寺澤さんの他に成田勝敏さんが優良賞を受賞しました。



▲農林水産大臣賞を受賞した寺澤さん(中央)

## 鷹山宇一記念美術館情報

### 「第82回国際写真サロン展」

会期 3月11日(土)～3月26日(日)

※月曜休館

朝日新聞社と全日本写真連盟が主催する日本最古で国内最大規模の写真コンテスト、『国際写真サロン』の第82回展。このコンテストは、写真を通じた国際文化の交流と親善を目的として、1927年(昭和2年)に第一回が開かれた歴史ある写真コンテストです。プロ、アマ問わず世界各国から作品が出品され、その中から入賞に選ばれた100点をご紹介します。写真表現や画像加工を駆使し、独創性と芸術性に富んだ写真作品をお楽しみください。

**休館日** 3月10日(金)まで本展に係る展示替のため休館  
3月27日(月)～4月14日(金) 次回展に係る展示替のため休館

**入館時間** 10:00～18:00 (最終入館17:30)

**入館料** 一般500円、高校・大学生300円、小中学生無料

**問合せ先** 鷹山宇一記念美術館 ☎62-5858



審査委員特別賞  
「Worship of the Buddha」  
Myat Zaw Hein (ミャンマー)

## 町の統計

令和5年1月31日現在

### ★人口と世帯

男	6,989人	(-17)
女	7,620人	(-5)
計	14,609人	(-22)
世帯数	6,841世帯	(-2)
( )内は前月比		

### ★交通事故

件数	0件	(0件)	<-1>
傷者	0人	(0人)	<-1>
死者	0人	(0人)	<±0>

### ★町内の火災

建物	0件	(0件)	<-1>
林野・その他	0件	(0件)	<±0>

( ) 1月からの累計  
< > 前年同月との累計比



農業経営の安定を図ることを目的に町が実施した取入保険制度加入支援事業が農業者の加入促進につながったとして、全国農業共済組合連合会(高橋博会長理事)より町に感謝状が贈呈されました。